



(晩秋の寒川神社)

・・マネージメントチーム合宿・・

現在の経営理念は、2012年1月に制定致しました。私が先代から社長を受け継ぎ、3年を過ぎた頃です。これまでの経営姿勢は、家業として、暗黙知として培われてきたものであり、これを明文化しようと考え、制定致しました。この時は、私が一人で考え、出来上がったものを、役員に回覧、承認を得るといった形でした。

今回は、次世代も見据え、一族だけではなく、幹部社員も交え、経営コンサルとして関わって頂いている中小企業診断士の方にコーディネートをお願い致しました。初回の会議は、合宿形式で行い、ホテルの会議室に缶詰になり、約2日間にわたり、長沼商事とは何者なのか？社会にどの様に貢献しているのか？これからどうしていくのか？など議論致しました。昨年から始めた、幸せデザインサーベイなどの結果からウェルビーイングの現状を見つめ、現状分析であるSWOT分析、戦略の方向性を見出すクロスSWOT、QPS（品質、価格、サービス）分析などを行い、更に10年後を見つめ、バックキャスティングで議論し、ブレーンストーミングなども行いました。

そして、その一つとして、経営理念の見直しを行いました。言葉を一つ一つ積み上げ、その言葉、単語の意味を深掘りし、経営陣の意思として、経営理念を練り上げていきました。

結果的には、思想的な部分では、大きく変わるものではありませんでした。これまでの経営理念で培ってきた思想、考え方が定着している表れだと思います。

しかし、今回の議論は、経営陣の思考を深め、会社の進むべき方向を共通の認識と出来た事は、極めて有意義であったと思います。そして、ロジカルに考え、議論する事の大切さもそれぞれが感じた事だと思います。

今回の合宿は、ヘリティジ熊谷で行いました。会社を客観的に見つめる為、本社ではなく日常とは離れた空間で行いたかった為です。ここは近距離ながら山々の景色もよく、会議室・レストランも整っており、お陰様で、いい合宿が出来ました。

・・経営理念・・

経営理念

私たちは豊かな環境を未来へつなぐため、新たなリサイクル技術を通じ社会に貢献していきます。

経営方針

私たちは共に働く社員一人ひとりの幸せを追求し、お客様に最高のサービスを提供します。

行動指針

感謝

私たちの活動にかかわる全ての人々に感謝します
誠実

正直であることを旨とし家族に誇れる仕事をします
信頼

お客様に高品位な商品、サービスを通じ安心を提供します。

協調

共に助け合い、チームワークで業務を遂行します。

挑戦

変化や失敗を恐れず研鑽に励み、改善・研究開発にチャレンジします。

2025年12月5日

本年も大変お世話になりました。

新たな経営方針の基、お客様により良い価値を提供出来るよう、社員一同取り組んで参ります。

ありがとうございました。

代表取締役社長 長沼 浩